

なにを いったるのかな？

〇〇〇〇〇
5

〇〇〇〇〇
4

〇〇〇〇〇
3

〇〇〇〇〇
2

〇〇〇〇〇
1

〇〇〇〇〇
0

1) 紙面を見せて、その物語を話させる。「ひとり怒っている人がいるの(はなぜか)のポイントをはずさない。
2) 「0」は、「お皿」はあるけれども、ビスケットがないような」ことだと教える。「0」も数だと教えること。
3) 丸点を塗る。「0」は塗らないけど数字でなら書けるよ。」

a) 「0」の導入を、小さな物語で印象づける。
「小さな物語」は、知的な学習の過程でも多様なあった方がいい。あえて提供しなくても、子どもは観察にそれを生み出している。
b) 「0」をただ「なんでもないこと」で済ませるのは不十分。

特定用具: 不要

Date: